

# 心理学研究科【博士課程前期課程 心理学専攻】カリキュラムツリー

## DP1 (知識・技能)

研究者として活動するために必要とされる認知・生理心理学、社会・産業心理学、発達・教育心理学、健康・人格心理学、計量・方法心理学に関する高度な知識・技能を修得し、それらを地域社会・家庭・学校教育・企業組織・公的サービス等の現場に還元して総合的に活用することができる。

## DP2 (思考力・判断力・表現力等の能力)

グローバルな視野に立って自ら考え、周囲の人と円滑なコミュニケーションをとりつつ、高度な「考動力」を発揮し、実際的な問題解決を通して社会に貢献することができる。

## DP3 (主体的な態度)

自らの学びに責任を持ち、未解決の課題に主体的に取り組むことができる。

2  
年次

- 心理学セミナー(2) A
- 心理学セミナー(2) B

- 発達心理学
- キャリア心理学

- CSPPプロジェクトA
- CSPPプロジェクトB

1  
年次

- 心理学セミナー(1) A
- 心理学セミナー(1) B
- 研究チュートリアルセミナー(2) A
- 研究チュートリアルセミナー(2) B
- 研究チュートリアルセミナー(1) A
- 研究チュートリアルセミナー(1) B
- 心理学オープンセミナー(実習) A
- 心理学オープンセミナー(実習) B

- 認知・生理心理学特殊講義
- 社会・産業心理学特殊講義
- 発達・教育心理学特殊講義
- 健康・人格心理学特殊講義
- 計量・方法心理学特殊講義

- 現代心理学の学際的問題 A
- 現代心理学の学際的問題 B

- 英語論文の書き方
- 心理学論文の読み方と書き方
- 心理統計法
- 心理学研究法
- 上級心理学実習
- CSPPセミナー A
- CSPPセミナー B

演習・研究指導科目

領域科目

総合科目

リサーチスキル科目

# 心理学研究科【博士課程前期課程 心理臨床学専攻】カリキュラムツリー

## DP1 (知識・技能)

心理臨床領域における実践的な専門技能や職業倫理観・法的知識、及び研究・開発に関わる高度な専門的・技能的水準を修得し、それらを総合的に活用することができる。

## DP2 (思考力・判断力・表現力等の能力)

広い視野に立って自ら考え、周囲の人と円滑なコミュニケーションをとりつつ、高度な「考動力」を発揮し、実際的な問題解決を通して社会に貢献することができる。

## DP3 (主体的な態度)

自らの学びに責任を持ち、未解決の課題に取り組むことができる。

2  
年次

1  
年次

- 心理臨床学と関連倫理
- 心理臨床実践関連法規・行政論
- セルフディベロップメント演習

【倫理・自己成長科目群】

- 保健医療分野に関する理論と支援の展開
- 福祉分野に関する理論と支援の展開
- 教育分野に関する理論と支援の展開
- 司法・犯罪分野に関する理論と支援の展開
- 産業・労働分野に関する理論と支援の展開
- 心理的アセスメントに関する理論と実践
- 心理支援に関する理論と実践
- 家族関係・集団・地域社会における心理支援に関する理論と実践
- 心の健康教育に関する理論と実践
- 心理実践実習Ⅰ
- 心理実践実習Ⅱ
- 認知行動療法演習
- 発達障害臨床特論

【臨床心理専門科目群】

- 心理臨床学研究演習 1
- 心理臨床学研究演習 2
- 臨床心理学研究法
- 臨床心理学データ解析演習
- 英語論文講読演習
- CSPPセミナー A
- CSPPセミナー B

【研究・開発科目群】

- 心理実践実習Ⅲ a
- 心理実践実習Ⅲ b
- 心理実践実習Ⅳ
- 心理実践実習Ⅴ
- パーソン・センタード・セラピー演習 1
- パーソン・センタード・セラピー演習 2
- 心理アセスメント演習 1
- 心理アセスメント演習 2
- 地域支援臨床心理学演習
- 精神医学
- 心身医学

- 心理臨床学研究演習 3
- 心理臨床学研究演習 4
- CSPPプロジェクト A
- CSPPプロジェクト B

# 心理学研究科【博士課程後期課程】カリキュラムツリー

## DP1 (知識・技能)

研究者として活動するために必要とされる認知・発達・社会・応用・臨床の心理学に関する卓越した知識・技能を修得し、それらを地域社会・家庭・学校教育・企業組織・公的サービス等の現場に還元して総合的に活用することができる。

## DP2 (思考力・判断力・表現力等の能力)

グローバルな視野に立って自ら考え、周囲の人と円滑なコミュニケーションをとりつつ、卓越した「考動力」を発揮し、新たな研究力の開拓を通して、社会に貢献することができる。

## DP3 (主体的な態度)

自らの学びに責任を持ち、高い職業的倫理観のもと、未解決の課題に主体的に取り組むことができる。

3  
年  
次

●心理学セミナー(5) B

●心理学セミナー(5) A

2  
年  
次

●心理学セミナー(4) B

●心理学セミナー(4) A

1  
年  
次

●心理学セミナー(3) B

●心理学セミナー(3) A